

【明治大学人文科学研究所・総合研究】

『模倣と創造——

日本とヨーロッパにおける文化継承の現象学』・定例会

記

◎第3回 9月24日(土) 15:00～

★講師:村澤真保呂氏(龍谷大学准教授)

演題:『模倣と自然

——ガブリエル・タルドの社会学とその思想』

【講師紹介】京都大学大学院人間環境学研究科博士課程修了(精神分析・社会思想)。訳書:ガブリエル・タルド『模倣の規則』(2007、河出書房新社。共訳・解説)、同『社会法則／モナド論と社会学』(2008、河出書房新社。共訳・解説)、マウリ・ラッツアラート『出来事のポリティクス』(2008、洛北出版。共訳・解説)。論文:「エピステモロジーと社会学——ラトゥールとタルドのあいだ」(Vol Collective 編『エピステモロジー —— 知の未来のために』、2011、以文社)等、多数。

★開催場所 : 明治大学(駿河台)リバティタワー

9階 1095教室

乞う来聴、参加費無料！！

◎主催者 ・井戸田総一郎(本学文学部教授・ドイツ文学専攻)

・合田正人(本学文学部教授・フランス文学専攻)

・大石直記(本学文学部教授・日本文学専攻)

★問い合わせ先:TEL. 090-5504-2124 / Mail: fwks5814@mb.infoweb.ne.jp(大石)